

ニューラルネットの学習による創発言語獲得の可能性

大阪大学D3センター 中島 悠太

目的 画像が与えられた時に、一定の体系を持った離散値列（創発言語）により、その画像を記述することを目的とする

内容 ニューラルネットの学習の中で、創発言語を獲得できるかを実験的に明らかにするために、さまざまな条件の下で学習を実施し、比較検討する

結果 ベースとなるネットワーク構造を構築し、画像の記述が得られた。

利用した計算機 SQUID 汎用CPUノード群

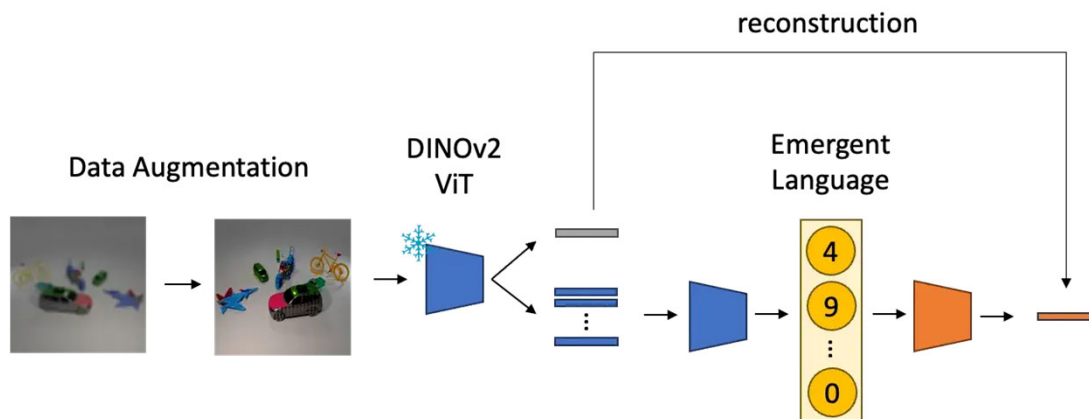


図1 ベースとなるネットワーク構成

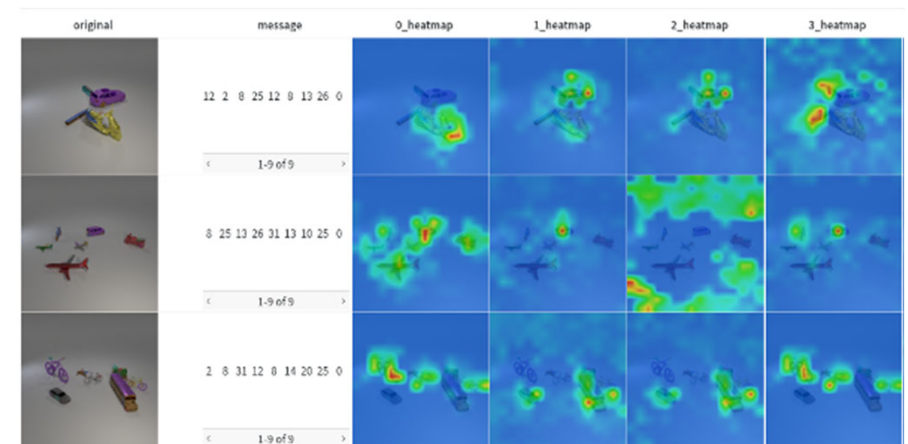


図2 画像に対して得られた創発言語（2列目）と各単語における注目箇所（3列目以降）